

放射線サーベイ記録

A型輸送物 1・2・3・4

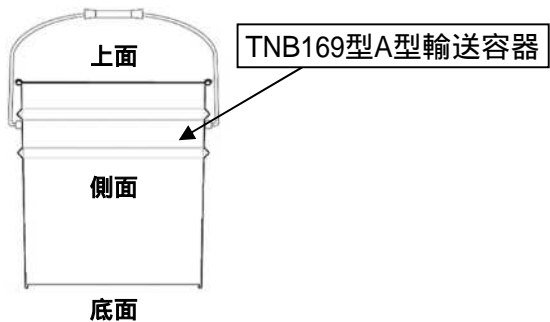
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	平成29年11月15日 13:55 ~ 14:50	測定器	[線量当量率] F1-SC-112 [表面汚染密度] F1- -003 (換算定数(): 1.64×10^{-2} Bq/(cm ² ・cpm)) (換算定数(): 1.52×10^{-2} Bq/(cm ² ・cpm))

線量当量率() BG: 0.25 μ Sv/h

表面汚染密度(、)

表面汚染計数率BG(): 0 cpm 検出限界値(): 0.15 Bq/cm²
(): 18 cpm (): 0.35 Bq/cm²

1. 輸送物



		線量当量率()[μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm ²] ()内GROSS値		
		表面	表面から1m	()	()	
1-1	輸送物1 固体試料(1号機R/B エアロック室堆積物)	上面	0.40	0.30	LTD : (0 cpm)	LTD : (39 cpm)
1-2		側面	0.80	0.27	LTD : (0 cpm)	LTD : (17 cpm)
1-3		底面	0.65	0.25	LTD : (0 cpm)	LTD : (21 cpm)
2-1	輸送物2 固体試料(2号機格納 容器内部調査装置付 着物)	上面	1.9	0.40	LTD : (0 cpm)	LTD : (22 cpm)
2-2		側面	7.0	0.30	LTD : (0 cpm)	LTD : (24 cpm)
2-3		底面	5.0	0.35	LTD : (0 cpm)	LTD : (17 cpm)
3-1	輸送物3 固体試料(3号機格納 容器内部調査装置付 着物)	上面	0.85	0.30	LTD : (0 cpm)	LTD : (24 cpm)
3-2		側面	1.9	0.28	LTD : (0 cpm)	LTD : (24 cpm)
3-3		底面	1.6	0.27	LTD : (0 cpm)	LTD : (20 cpm)
4-1	輸送物4 固体試料(3号機格納 容器内部調査装置付 着物)	上面	0.27	0.30	LTD : (0 cpm)	LTD : (24 cpm)
4-2		側面	0.30	0.23	LTD : (0 cpm)	LTD : (30 cpm)
4-3		底面	0.30	0.23	LTD : (0 cpm)	LTD : (33 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

No.3-1、4-1 除染後に再測定を実施

【基準】

再測定時の表面汚染密度(、)

線量当量率(): 輸送物表面において2mSv/h以下であること

表面汚染計数率BG(): 0 cpm

: 輸送物表面から1mにおいて100 μ Sv/h以下であること

(): 28 cpm

表面汚染密度(): 0.4Bq/cm²以下であること

検出限界値(): 0.15 Bq/cm²

(): 4Bq/cm²以下であること

(): 0.42 Bq/cm²

放射線サーベイ記録

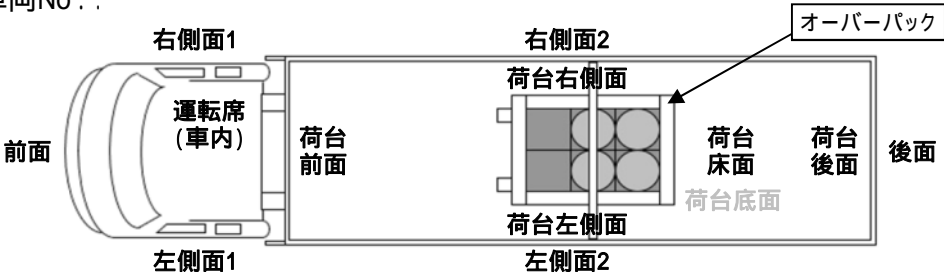
運搬車両
(輸送物積み込み後)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積み込み後、1F出発前)	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋脇	測定者	
測定日時	平成29年11月16日 9:05 ~ 10:48	測定器	[線量当量率] F1-SC-112 [表面汚染密度] F1-GMAD-365 (直接法換算定数: 6.48×10^{-3} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$) スミア法換算定数: 1.27×10^{-2} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$)) F1-GMAD-343 (直接法換算定数: 6.38×10^{-3} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$) スミア法換算定数: 1.25×10^{-2} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$))

線量当量率() BG: 0.50 $\mu\text{Sv/h}$
 表面汚染密度
 表面汚染計数率BG(): 300 cpm
 直接法検出限界値(): 0.77 Bq/ cm^2 スミア法検出限界値(): 1.5 Bq/ cm^2

1. 運搬車両

車両No.:



	線量当量率() [$\mu\text{Sv/h}$]		表面汚染密度[Bq/ cm^2] ()内GROSS値	
	表面	表面から1m	測定方法	()
オーバーバック内面			(直接法)スミア法	LTD (300 cpm)
オーバーバック外面	1.4	0.55	直接法(スミア法)	LTD (300 cpm)
前面	0.38	0.40	(直接法)スミア法	LTD (300 cpm)
右側面1			(直接法)スミア法	LTD (300 cpm)
右側面2	0.40	0.35	(直接法)スミア法	LTD (250 cpm)
後面	0.40	0.40	(直接法)スミア法	LTD (300 cpm)
左側面1			(直接法)スミア法	LTD (300 cpm)
左側面2	0.50	0.40	(直接法)スミア法	LTD (320 cpm)
荷台底面	0.95		直接法(スミア法)	LTD (300 cpm)
運転席(車内)	0.30		(直接法)スミア法	LTD (300 cpm)
荷台前面			(直接法)スミア法	LTD (350 cpm)
荷台右側面			(直接法)スミア法	LTD (300 cpm)
荷台後面			(直接法)スミア法	LTD (300 cpm)
荷台左側面			(直接法)スミア法	LTD (350 cpm)
荷台床面			(直接法)スミア法	LTD (350 cpm)
荷台シート外面			(直接法)スミア法	LTD (350 cpm)
荷台シート内面			(直接法)スミア法	LTD (350 cpm)

(注)オーバーバック内面は輸送物積み込み前に測定を実施

[基準]
 線量当量率()
 :オーバーバック・運搬車両表面において
 2mSv/h以下であること
 :オーバーバック・運搬車両表面から1mに
 おいて100 $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること
 :運転席において20 $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること
 表面汚染密度()
 :オーバーバック・運搬車両表面において
 4Bq/ cm^2 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度() [Bq/ cm^2] ()内GROSS値	(測定方法: 直接法)
全身	LTD (200 cpm)	[基準]
足裏(靴底)	LTD (200 cpm)	表面汚染密度(): 4Bq/ cm^2 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

放射線サーベイ記録

先導車両

測定目的	所外運搬に伴う先導車両サーベイ (1F出発前)	測定項目	表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋脇	測定者	
測定日時	平成29年11月16日 10:05 ~ 10:48	測定器	【表面汚染密度】 F1-GMAD-365 (直接法換算定数: 6.48×10^{-3} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$)) F1-GMAD-343 (直接法換算定数: 6.38×10^{-3} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$))

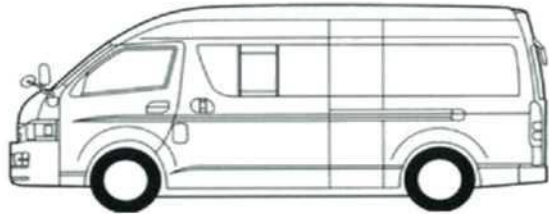
表面汚染密度

表面汚染計数率BG(): 230 cpm

検出限界値(): 0.68 Bq/ cm^2

1. 先導車両

車両No. : _____



	表面汚染密度() [Bq/ cm^2] () 内GROSS値		(測定方法: 直接法)
車両表面	LTD	(230 cpm)	
車内	LTD	(150 cpm)	【基準】
荷台	LTD	(150 cpm)	表面汚染密度(): 4Bq/ cm^2 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度() [Bq/ cm^2] () 内GROSS値		(測定方法: 直接法)
全身	LTD	(150 cpm)	【基準】
足裏(靴底)	LTD	(150 cpm)	表面汚染密度(): 4Bq/ cm^2 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)